

## 地域密着型サービス運営推進会議 報告書

①施設名 グループホームきづきの家

②日 時 令和5年3月

③参加者

利用者	0名	大社高齢者あんしん支援センター	1名
利用者家族	4名	グループホーム職員	2名
地域の代表	2名		
		合計	9名

### ④議 題

- ・入居者状況・職員状況
- ・行事報告・今後の予定
- ・意見交換・その他

### ⑤会議内容

#### 1) 入居者状況

- ・入居 18名 縁（男1名 女性8名）結（男3名 女性6名）
- ・2月14日、縁ユニットに女性の方が入所されました。穏やかな方で、意識消失がある方と聞いていましたが、今の所なく過ごしていらっしゃいます。
- ・2月26日、結ユニットの方がかねてより特養希望されておられた方に順番がきて、みせんの里に入所されました。
- ・3月14日、結ユニットに女性の方が入所されました。徐々にきづきの家での生活に慣れてこられました。
- ・3月3日、以前から精神科にかかっておられたかたで、訴えが激しくなり検査・薬の調整の為、入院となりました。

#### 2) 職員の状況

- ・変わりありません。

#### 3) 行事報告・今後の予定

2月・3月の行事報告

2月：誕生日会 節分

3月：誕生日会 避難訓練

#### 4月・5月行事予定

4月：誕生日会 花見

5月：誕生日会

#### 4) その他

##### ○身体拘束

便いじりのある方で、横になっておられる時に元々手がオムツの中に入れられる方ですが、便の時には触ってから髪の毛など色々なところを触られ、衛生面で不衛生、オムツ料金も毎月高額となり、訪室を多くしたりしましたが改善されず、薬の調整をすることとなり、その間ミトン使用となりました。主治医はミトン使用時間を徐々に少なくなるようにとのこと。現在、訪問看護と相談しながら下剤の調整をしています。少しでも早くミトン中止になるよう努力していきます。

○3月1日、移動理容室ハッピー号に来てもらい、皆さん散髪されました。

○3月14日、避難訓練を実施しました。夜間想定での避難訓練で職員2名で誘導しましたが、介助に加え車椅子の方が増えた為、全員避難に21分かかりました。今回は大社消防・山陰防災に参加して頂きました。

##### ○新型コロナウイルスについて

マスク着用の自己判断など国ではゆるくなってきましたが、きづき会ではいまのところ面会は予約での玄関フィルム越し面会継続となっております。

職員、抗原検査週3回今月いっぱいしています。

##### ○外部評価

グループホームは、第三者機関に入って頂き、サービス内容の確認をして頂く義務があります。今年度は2月27日に機関松江の介護ネットより外部評価に来られました。御家族様にもアンケートの協力ありがとうございました。現在最終の報告書を作成しています。

5月の運営推進会議で報告させていただきます。

○光熱費が物価高騰の為、4月より1日408円から600円に上げさせてもらうこととなり、すみません。同意書も皆様に同意して頂き、ありがとうございました。

最近の様子をスライドにて紹介します。

#### 4) 意見交換

質問 避難訓練時、消火活動や消防車両など見ていたのでしょうか？

参加はしてもらえませんでした、見てはおられました。

非日常的な生活が見れてよかったです。

質問 外部評価の機関、介護ネットとは介護を退職した方がされていますか？

現職の方もいらっしゃるようです。介護に関わっておられる方です。

質問ではありませんが、会議時でペットボトルのお茶はやめてもらってよいですよ。

ありがとうございます。検討させていただきます。

開設者より

ベッドの使用料ですが、国からの依頼あり 4 月より施設側の負担とさせていただきます。